

第2章 子どもを取り巻く環境の変化

第1節 松戸市の位置と人口

○松戸市の位置

松戸市は、千葉県北西部に位置し、北側は柏市と流山市に、南側は市川市に、東側は鎌ヶ谷市に、西側は江戸川を挟んで東京都葛飾区と埼玉県三郷市に隣接しています。

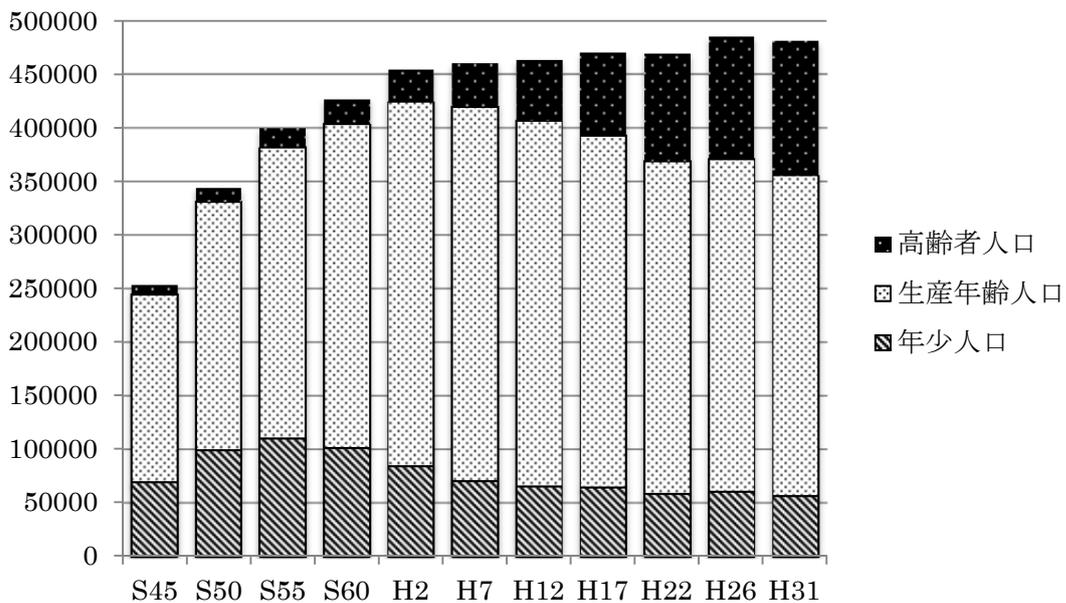


○松戸市の人口

松戸市の人口は、平成26年4月1日現在で480,350人となっています。昭和30年代から40年代にかけて大きく増加し、平成元年に45万人を超えました。その後、48万人を越えましたがわずかながら減少傾向にあります。

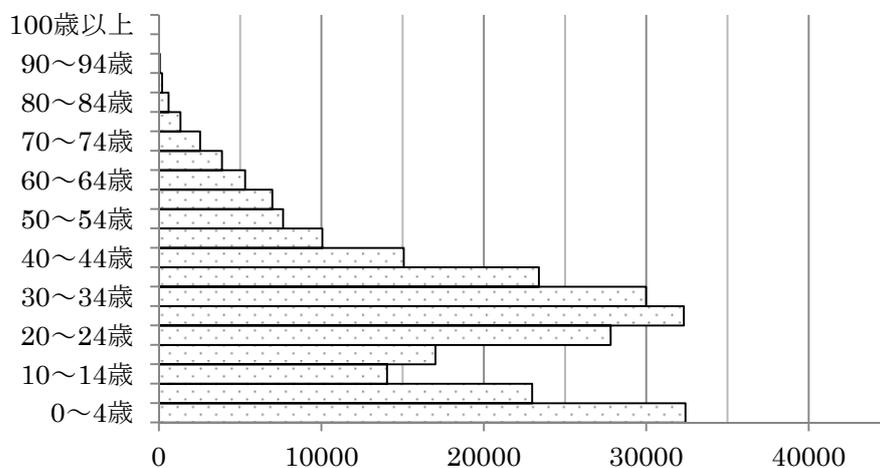
年齢別の人口は、高齢者人口の大幅な増加と年少人口や生産年齢人口の減少する傾向となり、少子高齢化が加速しています。

【年齢別人口推計】

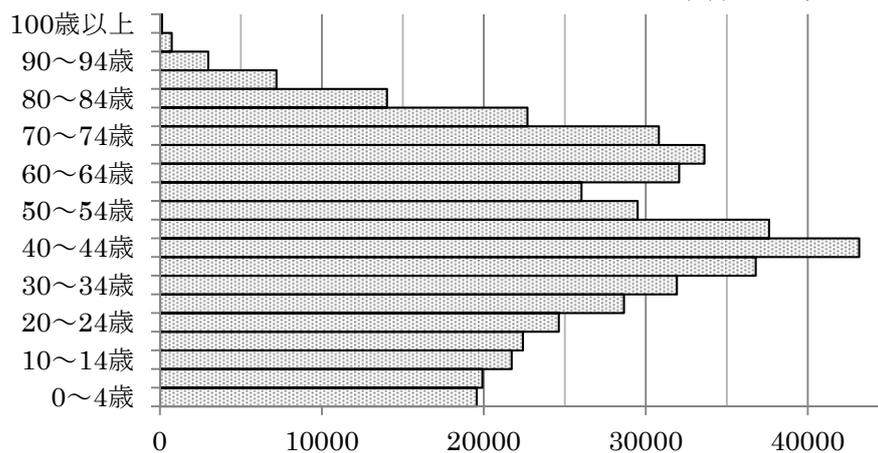


【年齢別人口構成】

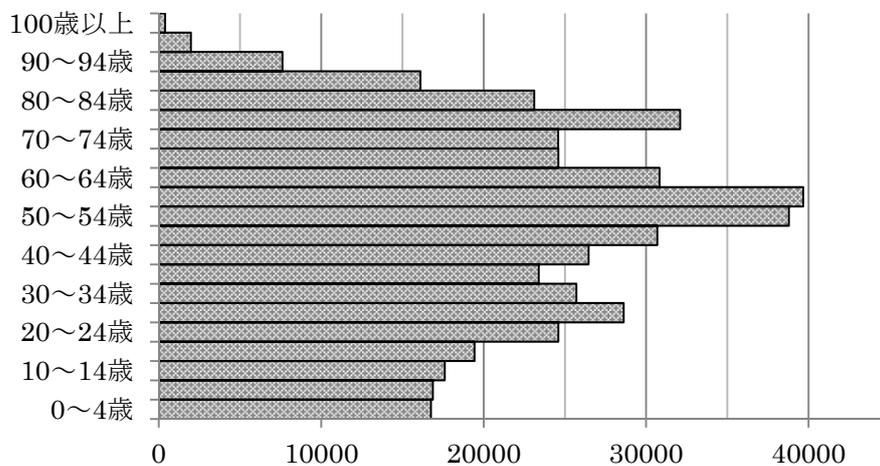
昭和45年



平成26年

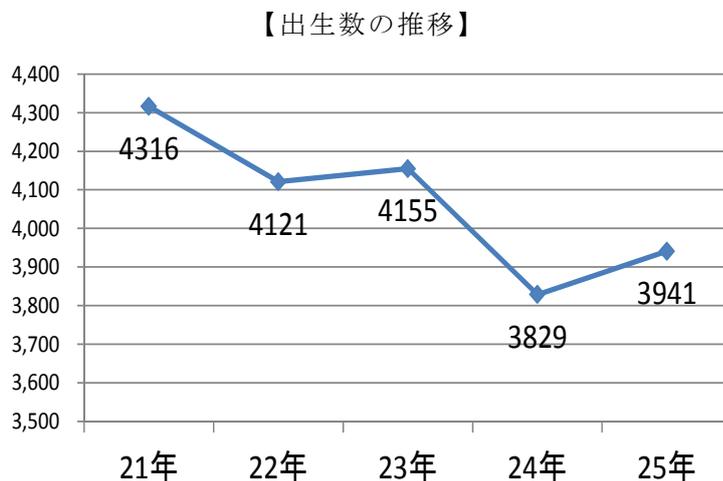


平成31年



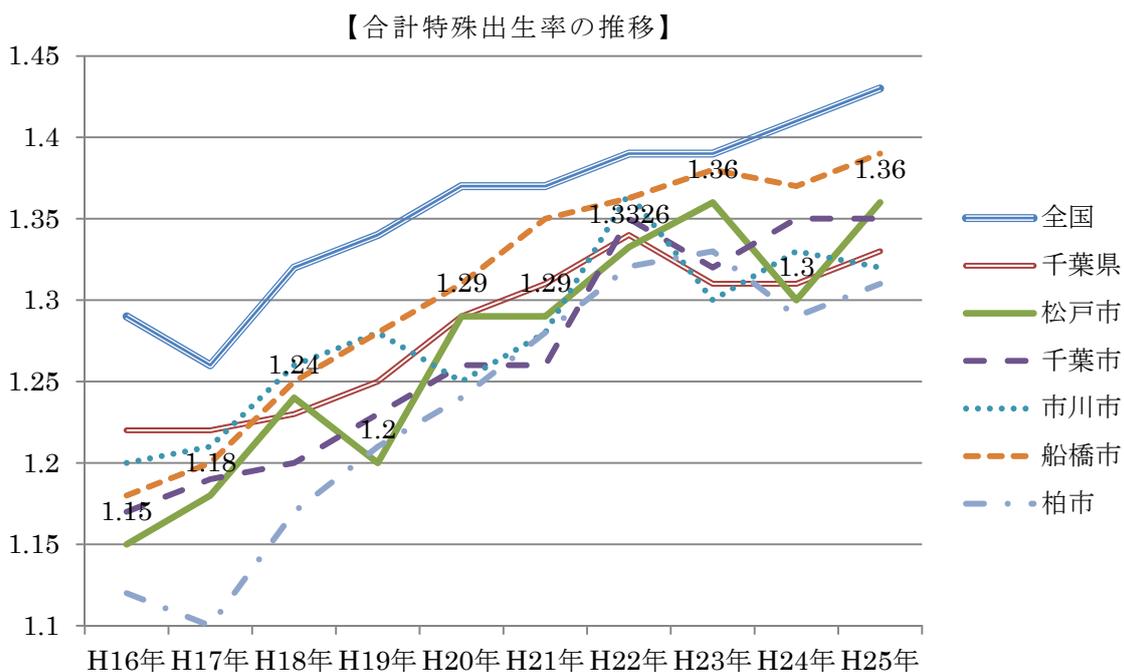
○出生数の推移と就学前児童の教育・保育施設利用の状況

出生数の推移は平成 21 年から減少傾向にありましたが、25 年は若干増加しました。



○合計特殊出生率の推移

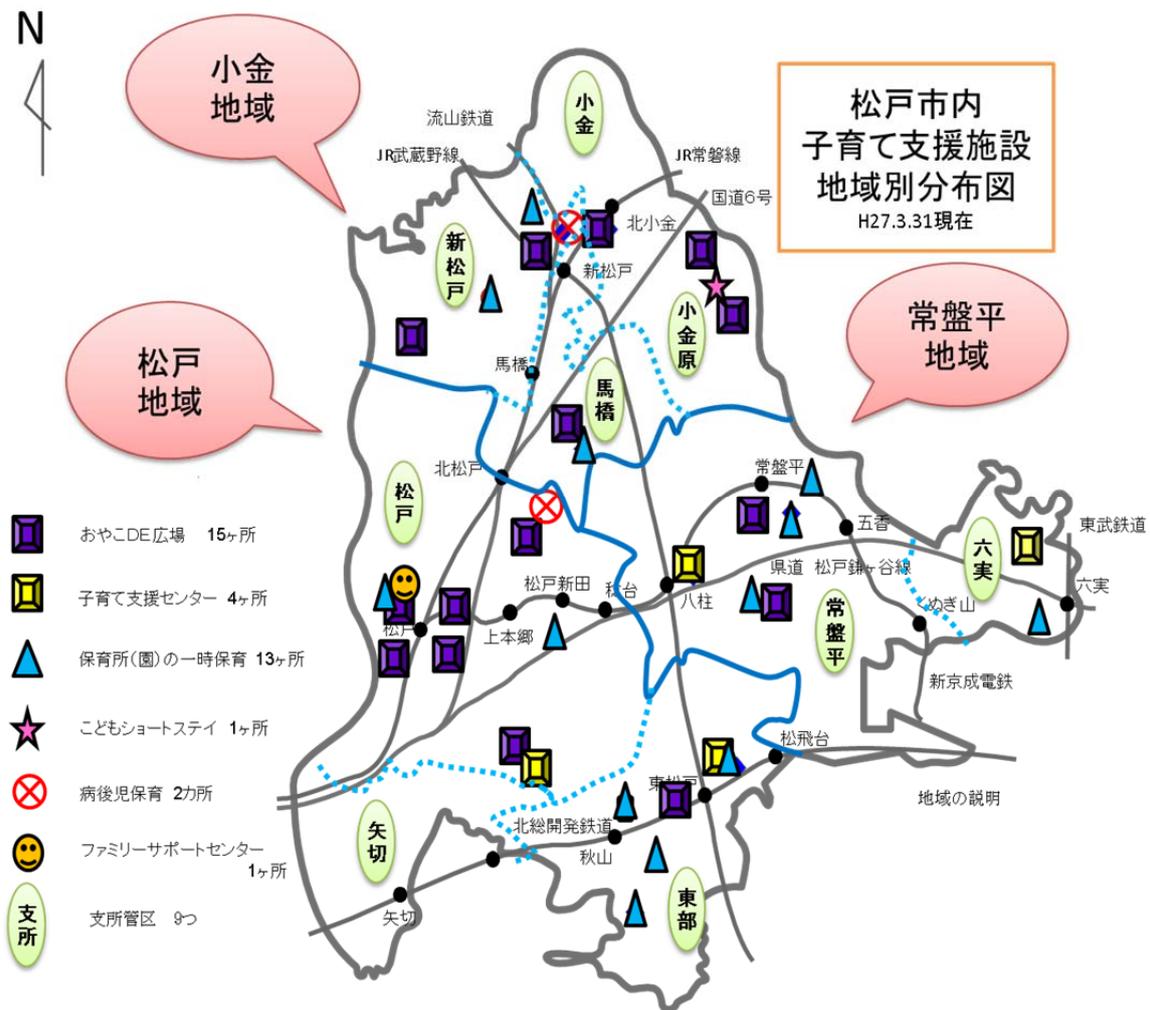
松戸市の合計特殊出生率は、平成 8 年の 1.37 から低下傾向にあり、平成 16 年には 1.15 まで低下しましたが、その後は回復傾向となり平成 25 年には 1.36 となっています。



第2節 松戸市の現状

○事業実施の施設

松戸市次世代育成支援行動計画の推進により、10年間で多くの子育て支援事業実施施設が整備されました。地域によっては実施施設の設置されていない事業もあります。



※地域

市内全体を松戸(中央)・小金・常盤平の3つの保健福祉センターの担当地域として施設の分布を掲載します。

地域子育て支援拠点施設

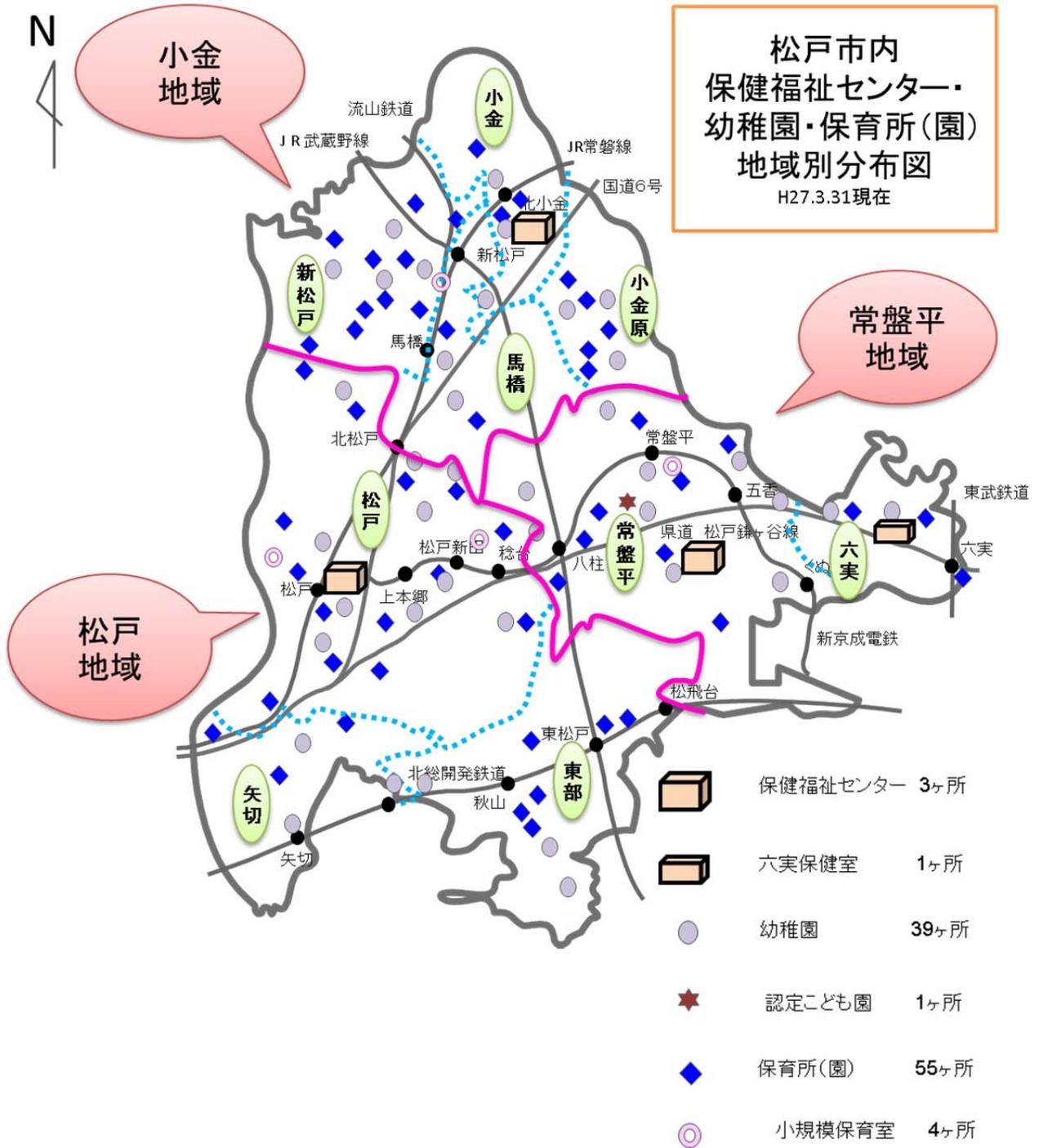
H27. 3. 31現在

地域	おやこDE広場・ 子育て支援センター
松戸	ゆうまつど
	南花島
	北松戸
	松戸
	野菊野
	にこにこキッズ
	チェリッシュ(センター)
	東松戸
	あおば(センター)
	小金
小金原	
根木内	
旭町	
新松戸	
馬橋	
常盤平	ふれあい22
	常盤平
	子すずめ(センター)
	CMS(センター)

乳幼児一時預かり実施施設

H27. 3. 31現在

地域	実施施設
松戸	東松戸保育園
	グローバリーキッズ
	松戸ミドリ保育園
	佑和保育園
	保育園きぼうのたから
	梨の花保育園
	E-こどもの森・ほっとるーむ東松戸
	E-こどもの森・ほっとるーむ松戸
	小金
けやきの森保育園	
東進ポップキッズ	
E-こどもの森・ほっとるーむ新松戸	
晴香園	
常盤平	牧の原保育所
	こうぜん保育園
	金ヶ作保育園
	はなみずき保育園



施設類型	松戸地域	小金地域	常盤平地域
保育所	1 つばみ保育園	1 いわさき保育園	1 子すずめ保育園
	2 松戸南保育園	2 けやきの森保育園	2 金ヶ作保育園
	3 小羊保育園	3 松戸ひばり保育園	3 三空保育園
	4 梨香台保育所	4 馬橋保育園	4 ときわ平保育園
	5 第一平和保育園	5 馬橋西保育所	5 はなみずき保育園
	6 第二平和保育園	6 小金北保育所	6 牧の原保育所
	7 保育園きぼうのたから	7 北小金グレース保育園	7 松飛台保育所
	8 野菊野保育園	8 小金保育園	8 六実保育所
	9 二十世紀ヶ丘保育所	9 さくら保育園	9 六高台保育園
	10 松ヶ丘保育所	10 若芝保育園	10 こうぜん保育園
	11 松戸ミドリ保育園	11 小金原保育所	
	12 上本郷保育園	12 コアラ保育所	
	13 北松戸保育所	13 貝の花保育園	
	14 東松戸保育園	14 新松戸ベビーホーム	
	15 グローバリーキッズ	15 新松戸中央保育所	
	16 梨の花保育園	16 新松戸南部保育所	
	17 佑和保育園	17 新松戸北保育所	
	18 稔台保育園	18 東進ポップキッズ	
	19 八景台保育園	19 小金西グレース保育園	
	20 八柱保育所		
	21 さわらび保育園		
	22 さわらびドリーム保育園		
	23 古ヶ崎保育所		
	24 古ヶ崎第二保育所		
	25 こすもす保育園		
	26 音のゆりかご保育園		
小規模保育事業実施園	1 ケヤキッズベビールーム (連携：保育園きぼうのたから)	1 新松戸幼稚園おひさまルーム (連携：新松戸幼稚園)	1 金ヶ作保育園なのはなルーム (連携：金ヶ作保育園)
	2 八景台保育園たんぼぼルーム (連携：八景台保育園)		
認定こども園			1 松戸認定子ども園 (梅檀幼稚園)
幼稚園	1 聖ミカエル幼稚園	1 清風幼稚園	1 常盤平幼稚園
	2 矢切幼稚園	2 東漸寺幼稚園	2 ひので幼稚園
	3 みやこ幼稚園	3 中和倉幼稚園	3 高木幼稚園
	4 北部幼稚園	4 二三ヶ丘幼稚園	4 あさひ幼稚園
	5 高塚わかば幼稚園	5 大勝院幼稚園	5 むつみ幼稚園
	6 聖徳大学附属幼稚園	6 いわさき幼稚園	6 さつき幼稚園
	7 松戸みどり幼稚園	7 八照幼稚園	7 千駄堀梅檀幼稚園
	8 松戸いずみ幼稚園	8 みやおか幼稚園	8 八柱幼稚園
	9 北松戸さつき幼稚園	9 聖徳附属第二幼稚園	9 牧の原梅檀幼稚園
	10 本源寺幼稚園	10 新松戸幼稚園	10 金ヶ作幼稚園
	11 さかえ幼稚園	11 第二かきのき幼稚園	11 北丘幼稚園
	12 まるやま幼稚園	12 いわさき第二幼稚園	
	13 明和幼稚園		
	14 高塚幼稚園		
	15 かきのき幼稚園		
	16 専修大学松戸幼稚園		



放課後児童クラブ
放課後KIDSルーム
地域別分布図
H27.3.31現在

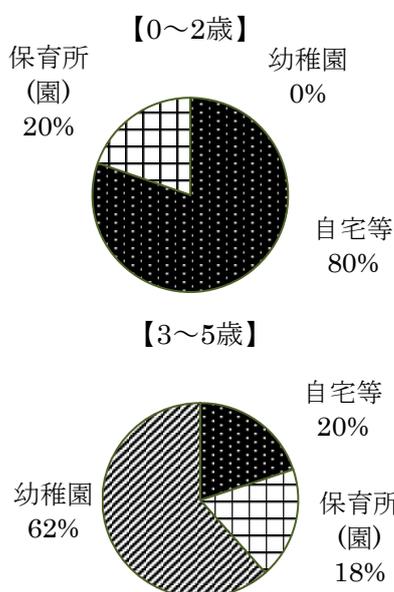


○幼稚園・保育所の在園状況と放課後児童クラブの利用状況

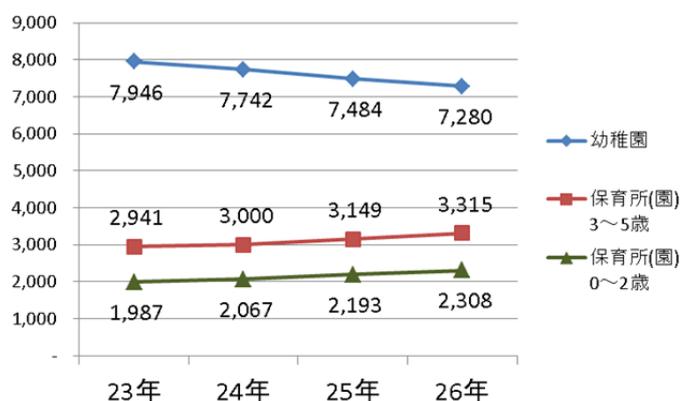
就学前の3～5歳児は、62%が幼稚園に、また、18%が保育所（園）に在園していますが、幼稚園在園児童数は減少、保育所（園）在園児童数は増加傾向にあります。

また、放課後児童クラブの利用児童について、高学年については3%前後で推移していますが、低学年は増加傾向にあり、平成26年は20.1%となっています。

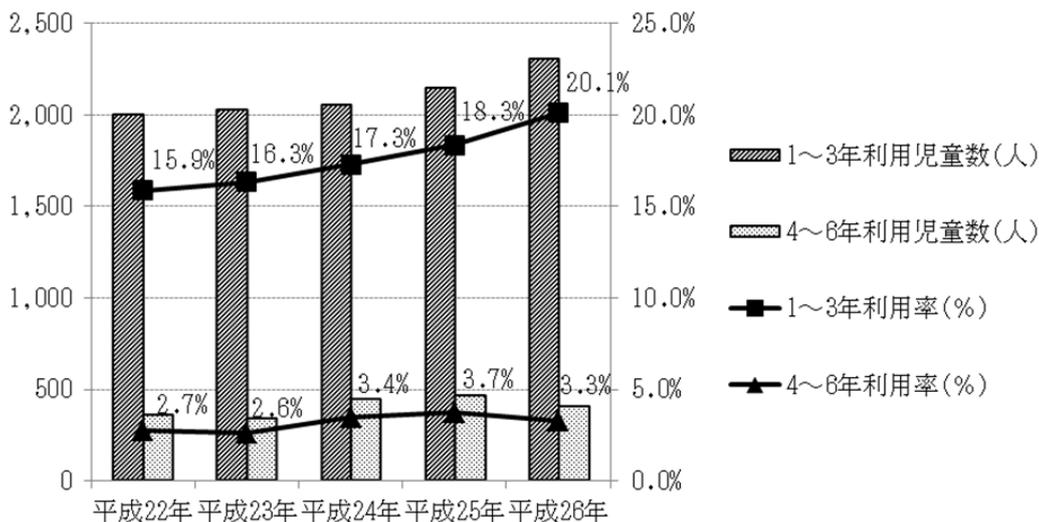
【幼稚園・保育所（園）の在園状況(H26年)】



【保育所（園）の入所児童数と幼稚園の在園児数】



【放課後児童クラブ需要の推移】



3節 松戸市次世代育成支援行動計画（後期計画）の達成状況

平成22年度から平成26年度までの松戸市次世代育成支援行動計画（後期計画）の期間に実施及び推進された施策や事業、及び、平成24年5月30日に松戸市次世代育成支援行動計画推進委員会から、松戸市長に提出された「魅力ある子育てタウン創造にむけた提言」に基づいて、次のとおり事業を推進しました。

【松戸市次世代育成支援行動計画（後期計画）の推進】

基本目標Ⅰ 子どもにとって安らげる家庭・家族であること

- 子育てホームページ事業（まつど子育て応援サイト「まつどあ」の運営）
- 父親のための情報提供事業（パパ手帳を配布）
- 親力支援向上セミナー（乳幼児の親への子育て方講座、パパを楽しもう講座）
- 中高生と赤ちゃんのふれあい体験事業（高校3校、中学1校で実施）
- 保育事業の充実（延長保育実施の拡大、新設保育所整備など）

基本目標Ⅱ 子どもから広がる地域づくり

- 地域放課後児童支援事業（放課後KIDSルームを7小学校で実施）
- まつどリーム事業（商業施設との連携事業として割引などを実施）
- 子育てコーディネーター事業（総合的な相談支援体制の整備）
- 子育てスタッフ養成講座と子育て人材バンク制度

基本目標Ⅲ 全ての子どもが自分らしい夢を持てるようになる

- 子どもフォーラム事業（松戸の施策について市長に意見発表）
- 若者塾（ゲットユアドリーム）事業

基本目標Ⅳ 全ての子どもが健やかに成長する

- 子ども発達センターの地域支援体制の充実（障害児相談支援事業所の指定）

【魅力ある子育てタウン創造に向けた提言による推進事業】

提言1 子どもたちと地域のつながり

- ・ 聖徳大学、伊勢丹松戸店の共催による「まつどおしごとデパート」の開催
- ・ 松戸駅に総合子育て支援施設整備（文化ホールにおやこDE広場を開設）
- ・ 聖徳大学との事業連携

提言2 子どもと子育て世代の魅力づくり

- ・ 21世紀の森と広場の活用事業（子どもの意見による森のこども館事業の実施）

提言3 子どもを中心とした市の組織改革

- ・ 子ども部の設置による妊娠から18歳までの支援を連携して政策形成

第4節 子どもや保護者の意向

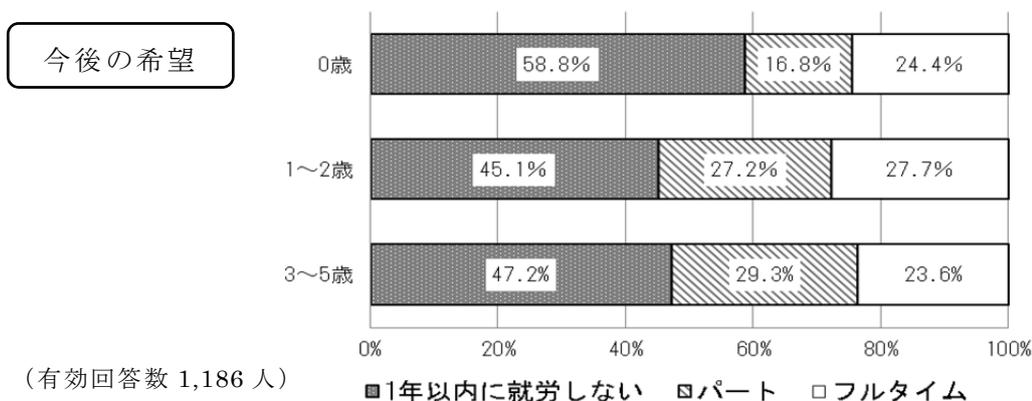
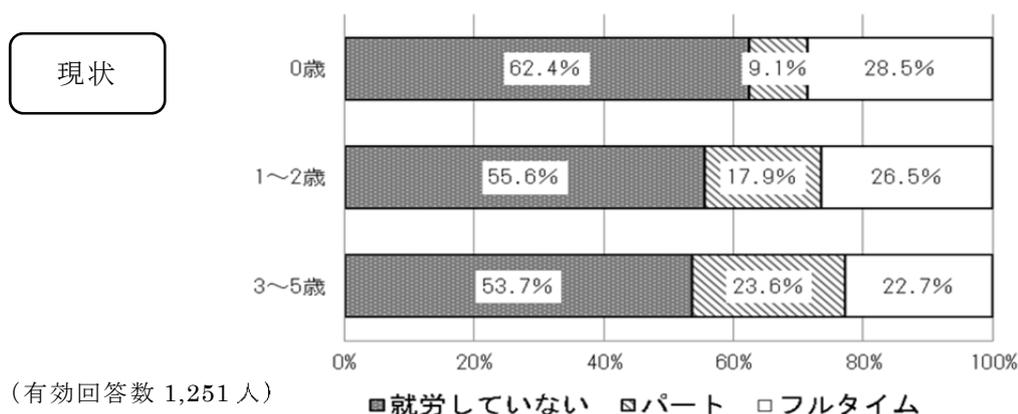
(平成25年度に実施した松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査の結果)

○未就学児保護者の就労状況と今後の希望

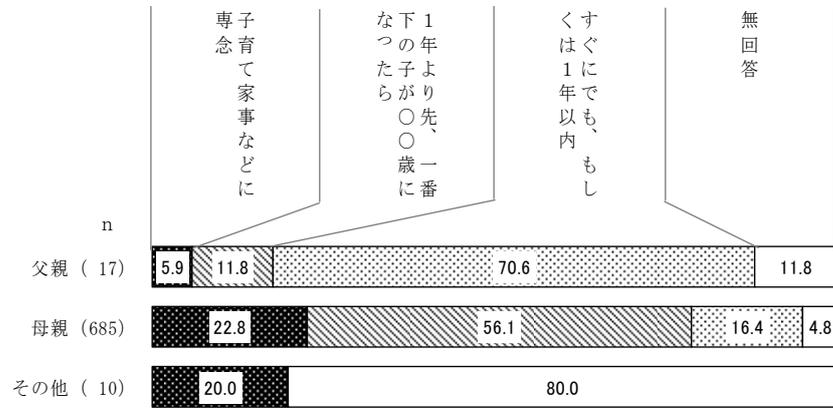
現状では、0歳児37.6%、1～2歳児44.4%、3～5歳児46.3%の保護者(母)が就労していますが、今後の希望では、0歳児41.2%、1～2歳児54.9%、3～5歳児52.9%の保護者(母)が就労を希望しています。

現在就労していない保護者の就労希望としては、すぐにでも、もしくは1年以内に就労希望がある人が、父親で70.6%、母親で16.4%となっております。就労を考えている母親のうち84.5%がパートタイムやアルバイトなどの就労形態を希望しています。

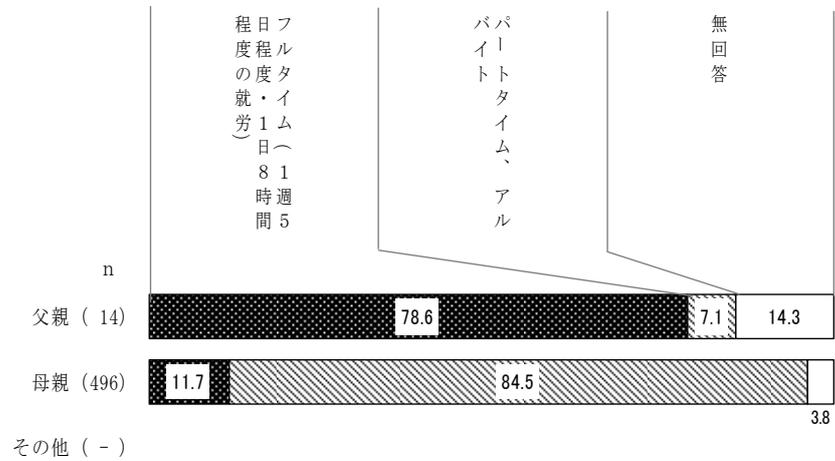
【未就学保護者の就労状況と今後の希望】



【現在就労していない保護者の就労希望】



【1年より先、すぐにも就労したい保護者の希望する就労形態】



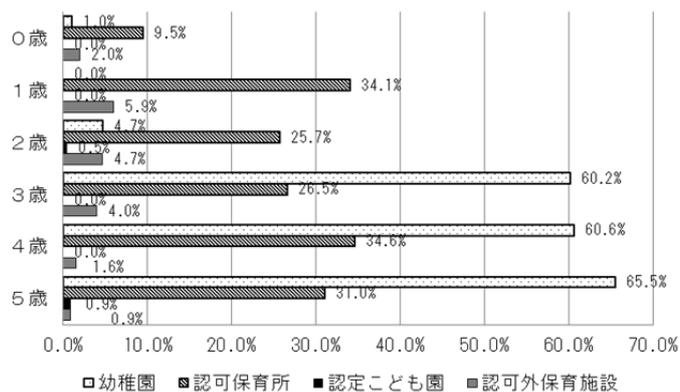
○未就学児の利用施設の現状と今後の希望

施設の利用としては、認可保育所や幼稚園、認定こども園への利用を希望する保護者が多い状況です。

【未就学児の利用施設の現状と希望】

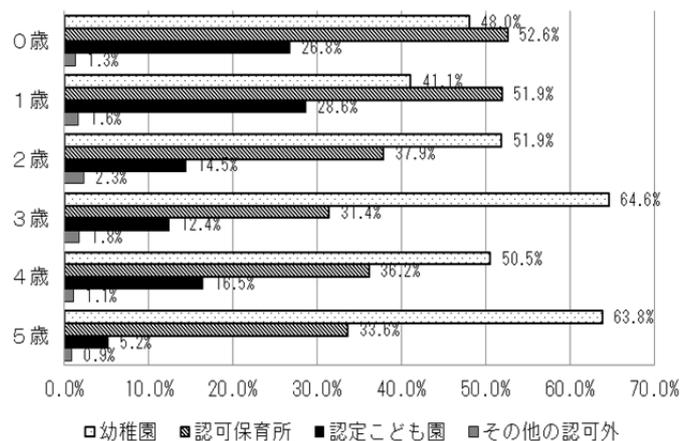
現状

回答数 1,251 (人)
うち施設利用者数 730 (人)



今後の希望

回答数 1,251 (人)
回答件数 (複数回答の
為) 1,999 (件)



○おやこDE広場・子育て支援センターの利用と希望

0～3歳児の保護者の49.5%がおやこDE広場や子育て支援センターを利用したことがあります。さらに、10.2%の利用希望があります。

地域	広場・支援センター (か所)	0歳～3歳人口 (人)	0歳～3歳利用率 (%)	利用ニーズ伸び率 (%)
松戸	9	6,996	52.8	10.6
小金	6	5,177	47.8	8.6
常盤平	4	3,647	47.9	11.3
計	19	15,820	49.5	10.2

○子育ての支援と子育ての気持ちについて

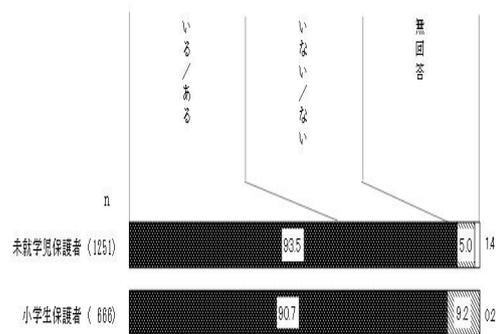
普段子どもを見てもらえる親族や知人がいると回答した人は、80%を超えています。
 また、子育ての相談をする相手がいると回答した人は、90%を超えており、その相談相手としては、祖父母や友人、知人、幼稚園・保育所などです。

子育て中の保護者の気持ちとしては、「子どもといると毎日楽しい」「子育てをすることで自分も成長している」と感じている人が多く、一方で、子育てに不安や悩みを感じている人が増加しています。

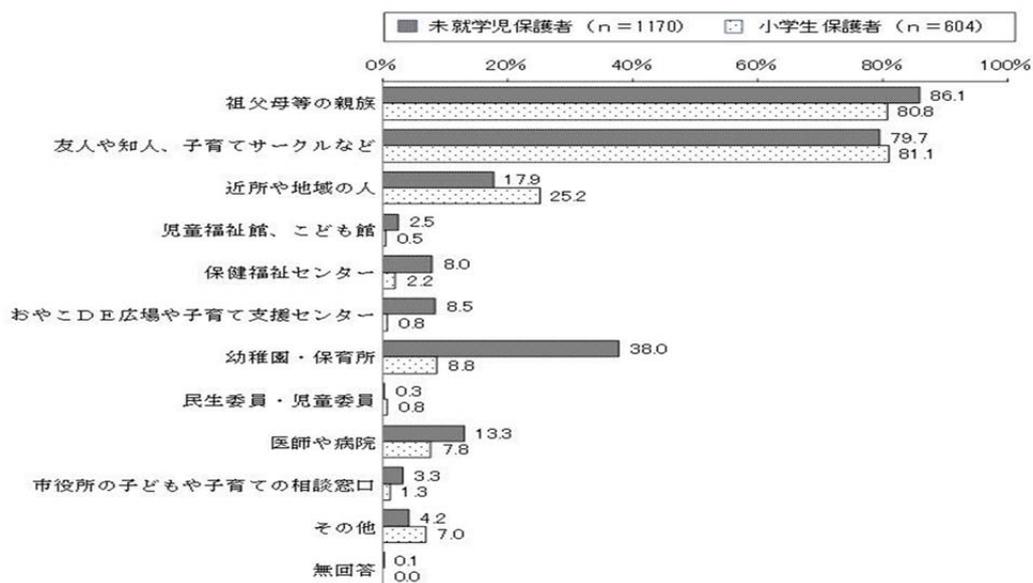
【子どもを見てもらえる親族・知人】



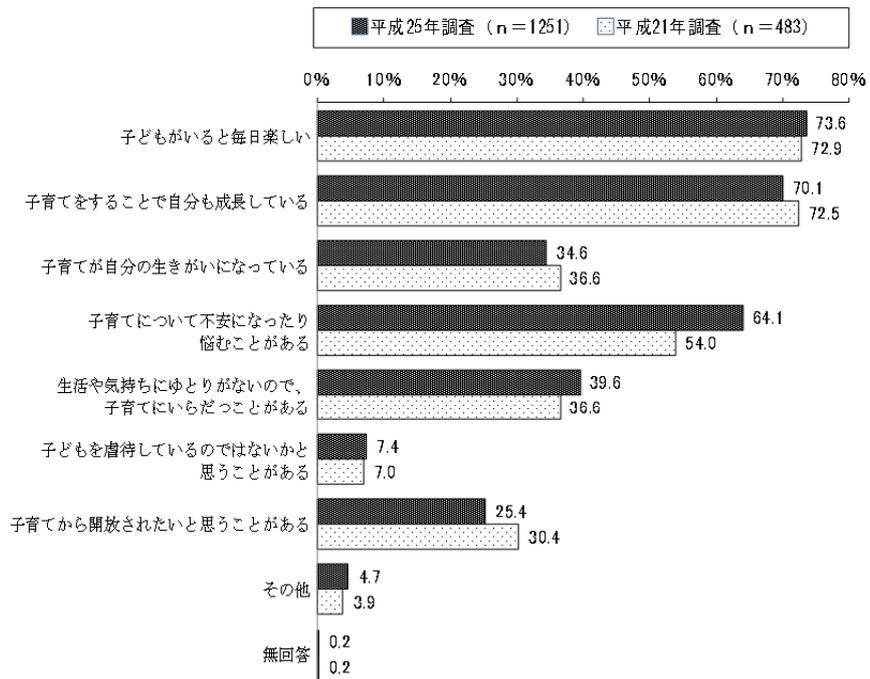
【気軽に相談できる相手の有無】



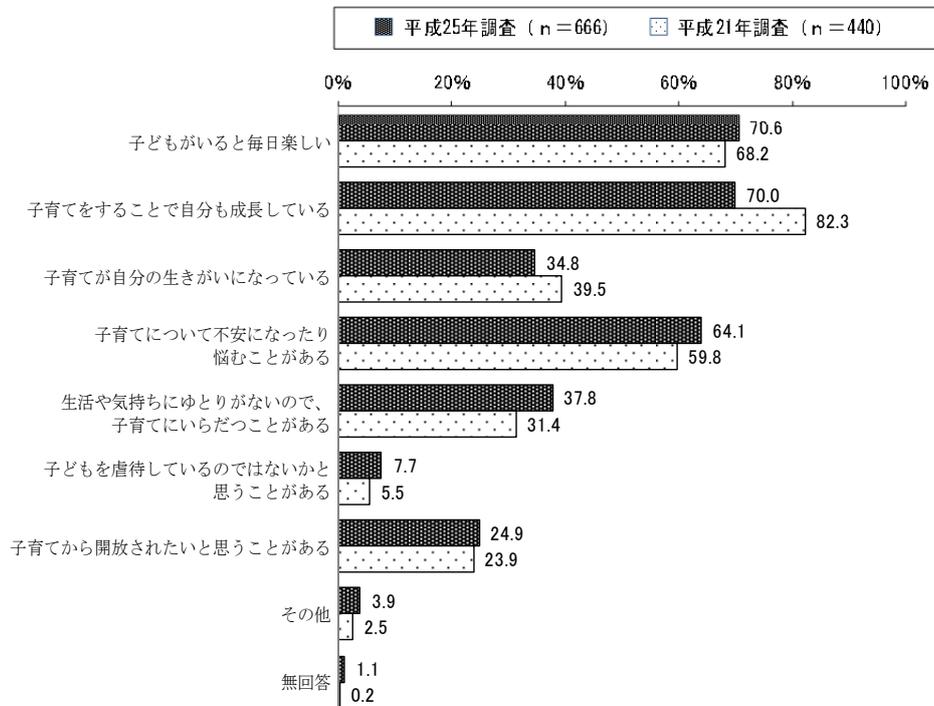
【子育てに関して気軽に相談できる相手】



【未就学児保護者の子育ての気持ち】



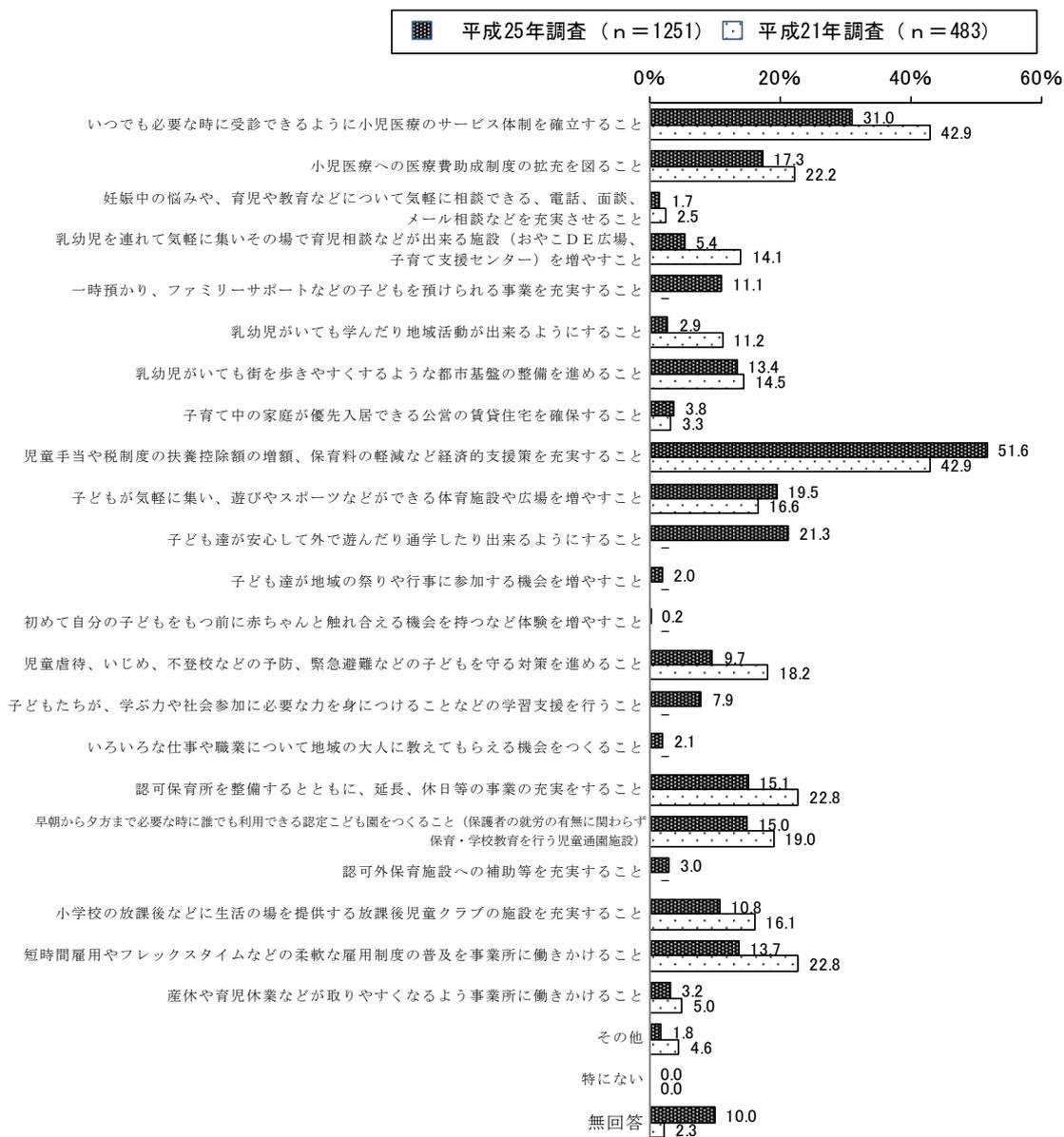
【小学生保護者の子育ての気持ち】



○子育て中の保護者が国や自治体に期待すること

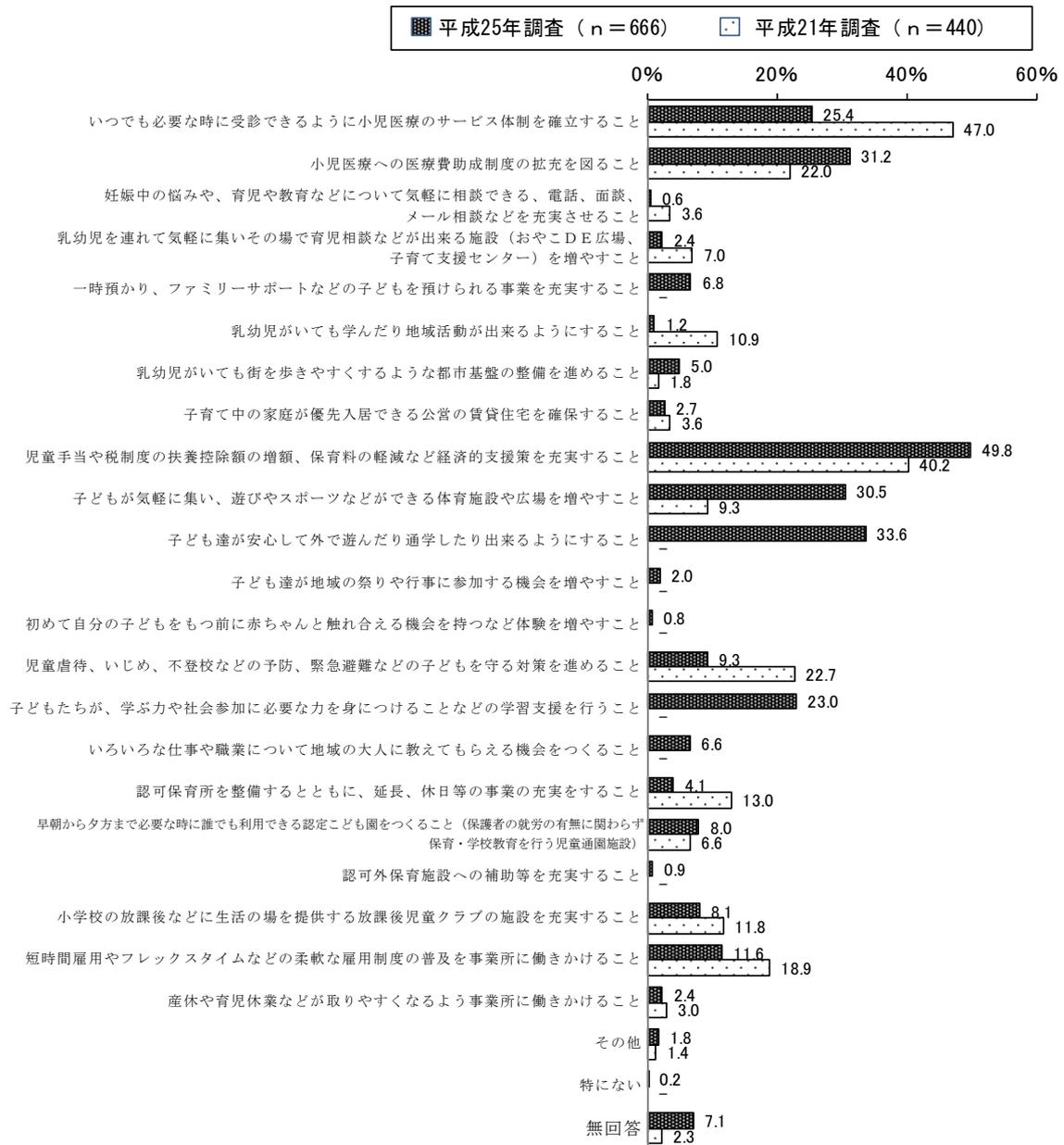
未就学児保護者、小学生保護者が最も期待することは、経済的支援策の充実となっています。続いて、未就学児保護者では小児医療体制の確立、小学生保護者では子どもたちが安心して遊んだり通学したりできるようにすることとなっています。

【未就学児保護者が国や自治体に希望する政策】



※ -は未調査の項目

【小学生保護者が国や自治体に希望する政策】

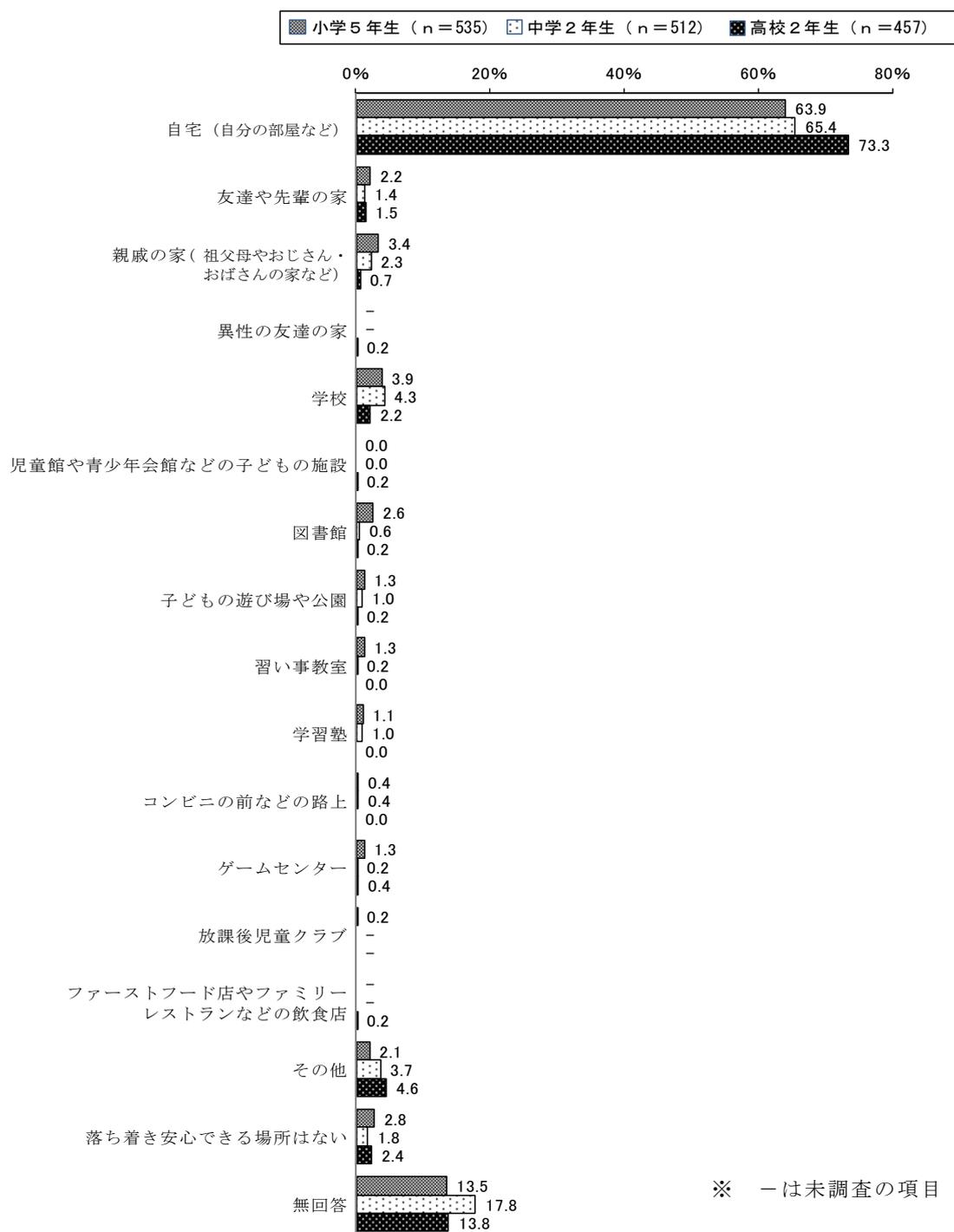


※ - は未調査の項目

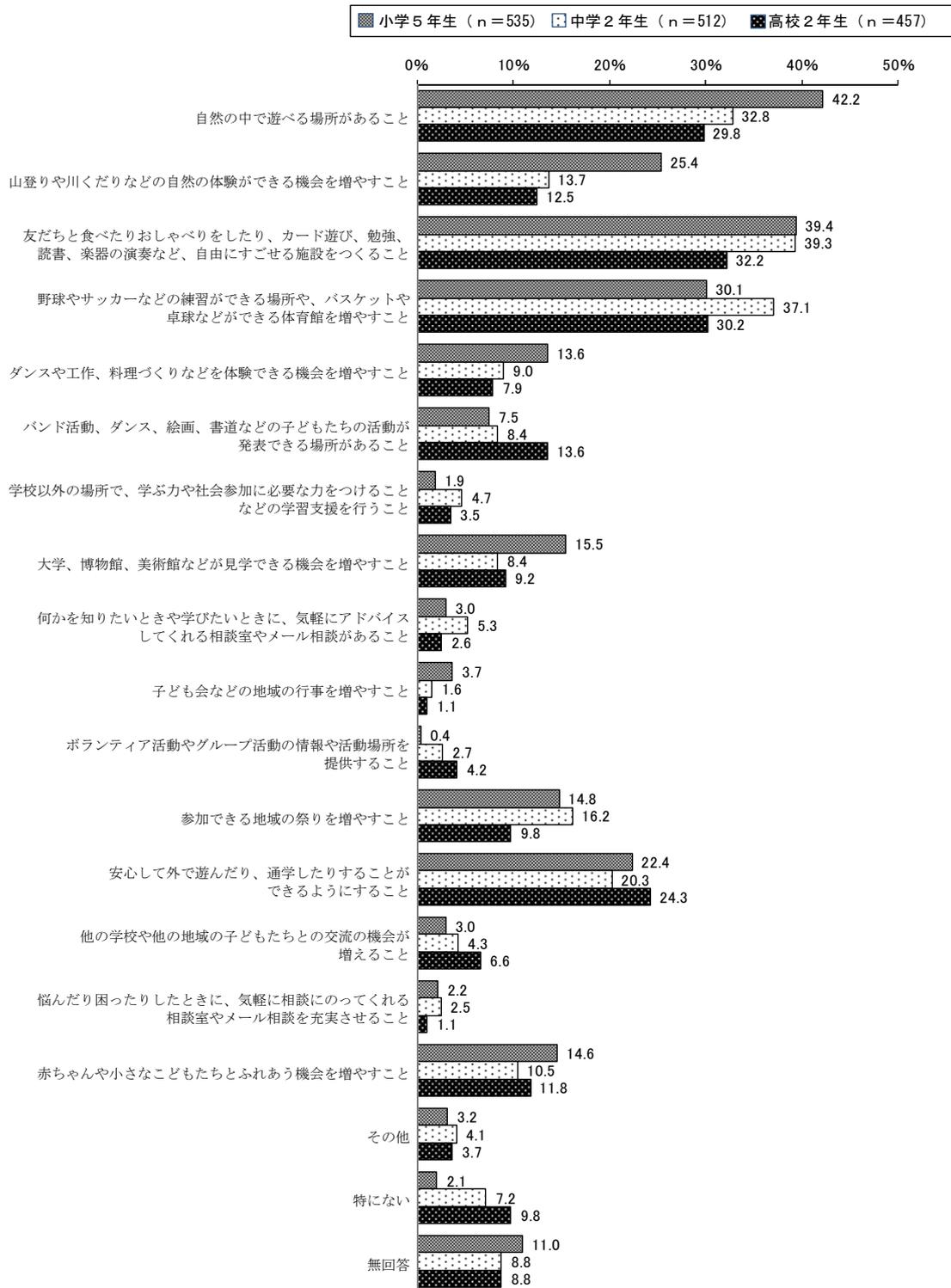
○子どもの気持ちが落ち着き安心できる場所と子どもが期待する事業や取組み

子どもが一番安心できる場所は自宅(自分の部屋)となっていますが、同時に、子どもは、自由に安心して過ごすことができる施設や遊べる環境整備を求めています。

【子どもの気持ちが落ち着き安心できる場所】



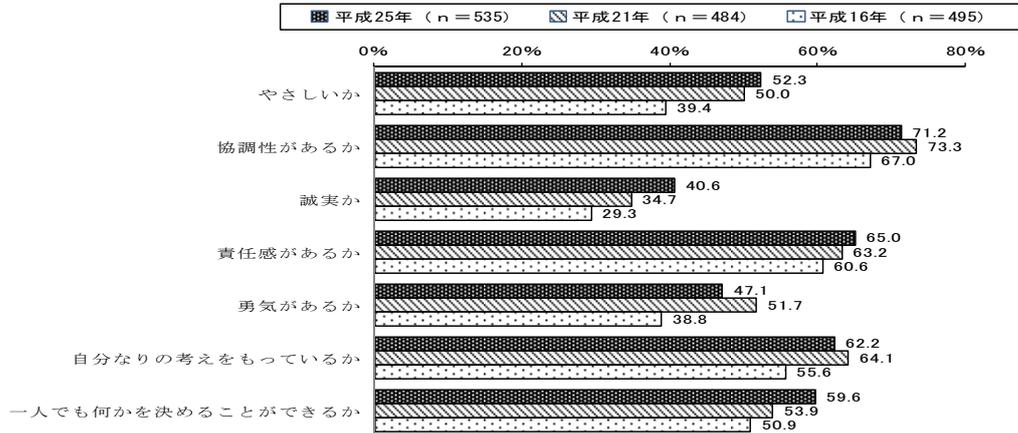
【子どもが行政に期待する施策】



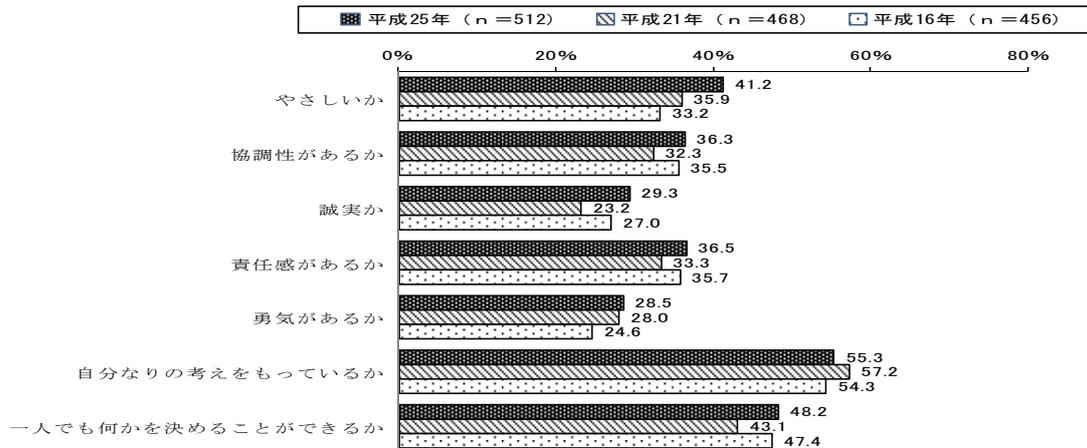
○子どもの自己評価と悩みがあるときの相談相手

子どもの自己評価は、平成16年と平成25年を比較すると、ほとんどが上回っています。悩みがあるときの相談相手は、母親などの家族と友達・同級生が多くなっています。

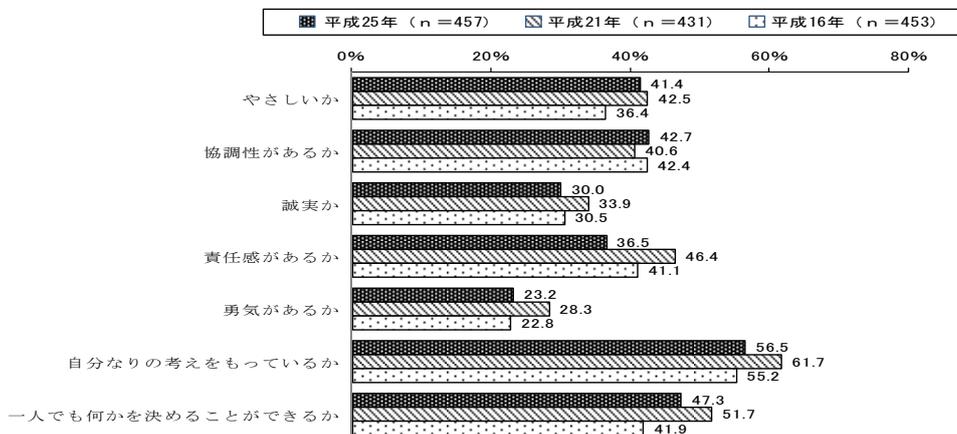
【子どもの自己評価（小学校5年生）】



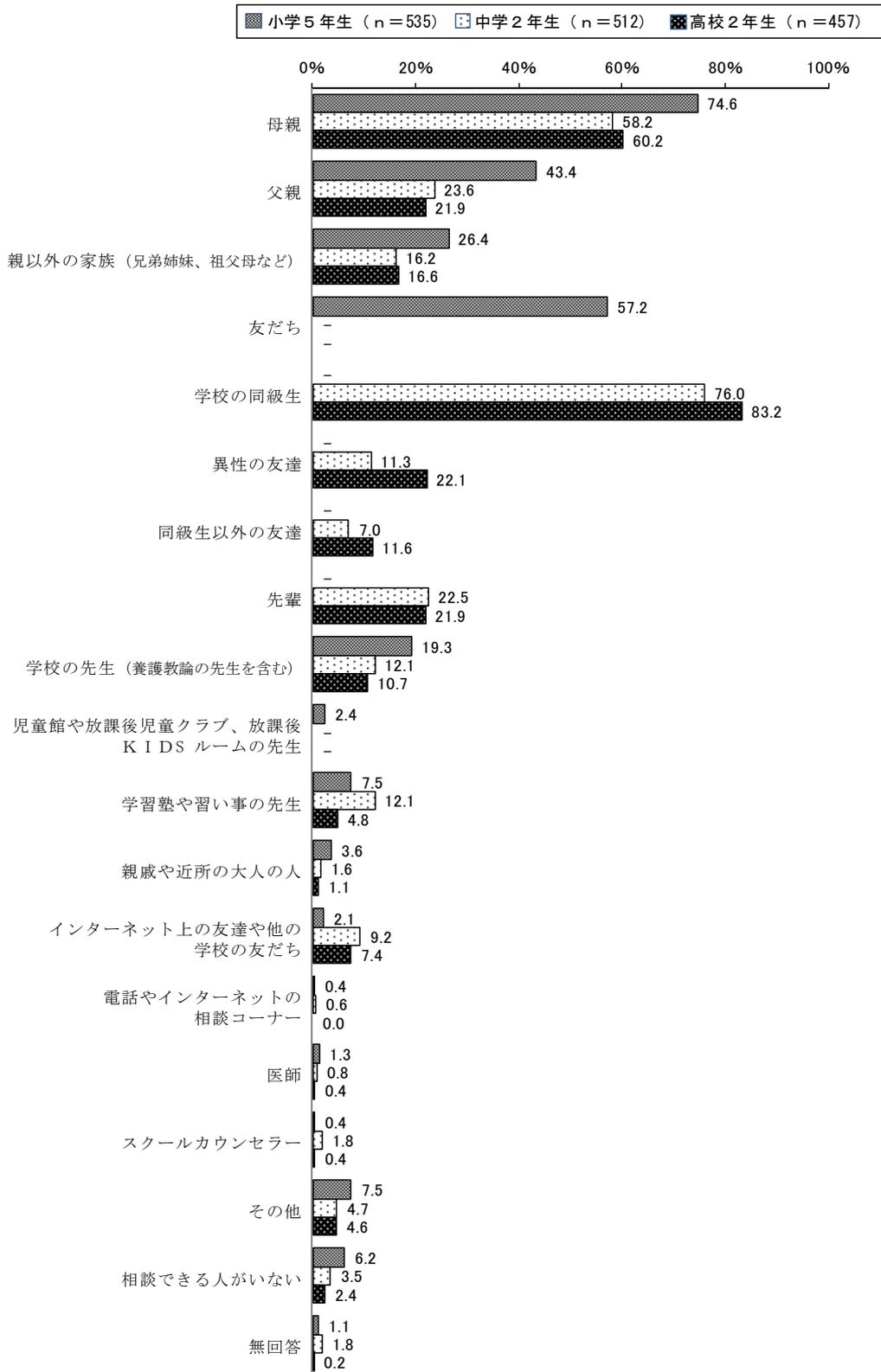
【子どもの自己評価（中学校2年生）】



【子どもの自己評価（高校2年生）】



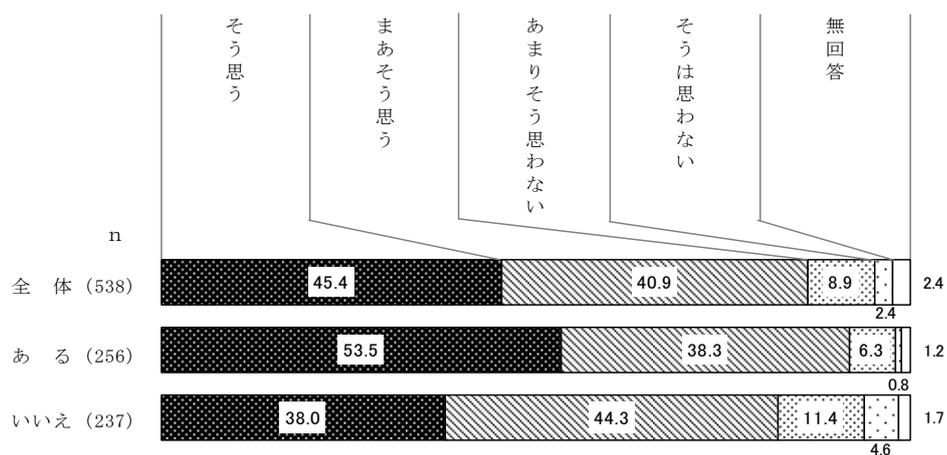
【子どもが悩みがある時の相談相手】



○一般市民の子ども・子育て支援に対する意見

一般市民は、少子化により、若い世代の負担増、労働力や地域力の低下などの影響があると感じており、また、地域で子育て支援に取り組むことの必要性を感じている方が多く見られます。

【子育て支援を地域で取り組むことの必要性(子どもにふれあう機会の有無別)】



【少子化問題が社会に与える影響について】

